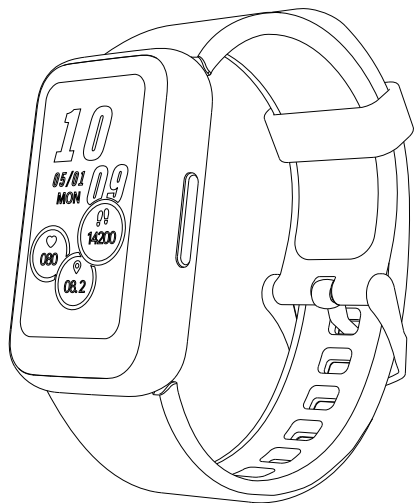




AG-SWX500

取扱説明書(保証書付)



この度は、X500をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよく
お読みいただき、機能を十分に生かして正しくご愛用ください。

目次

安全上の注意点	3
使用上の注意点	4
本製品の紹介	5
各部の名称	5
スマートフォンアプリ	5
製品諸元	6
使用方法	7
1. 基本操作	7
2. スマートフォンとの Bluetooth 接続	8
3. 充電	11
4. ファームウェアの更新	11
5. 工場出荷状態に戻す	12
機能と操作の説明	13
1. 常用機能	13
1.1 運動記録モード	13
1.2 歩数計	14
1.3 心拍計	15
1.4 血中酸素	16
1.5 睡眠モニタ	17
1.6 スマートフォンを探す	17
1.7 ストップウォッチ	18
1.8 カウントダウン・タイマー	18
2. 通知機能	19
2.1 アラーム	19
2.2 電話着信時のマナーモード切替、応答拒否	19
2.3 ショートメッセージ、アプリ通知	20
2.4 座りすぎアラート	21
2.5 Bluetooth 接続切替通知	22
2.6 運動目標達成通知	22
3. 便利な機能	23
3.1 音楽コントロール	23
3.2 カメラコントロール	23
3.3 時計文字盤のカスタマイズ	24
4. その他の機能	25
4.1 装着テスト	25
4.2 測定データの同期	25
4.3 腕を上げて画面オン	25
4.4 スイッチ設定	25
4.5 サイレント通知	26
4.6 その他	27
故障かなと思った時は	27

安全上の注意点

本製品にはリチウムイオン電池が使用されています。通常のご使用においては安心してご使用いただけますが、使い方や置き場所などによっては思いがけない事故につながる可能性があります。以下の注意に気をつけて安全にご使用ください。誤った使用方法による故障、破損は、製品保証の対象外になります。

1. 高温になる場所で、充電、放置しない

ストーブのそば、炎天下の自動車の車内など高温になる場所で充電、放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。

2. 火中に投入しない

火中に投入すると、破裂や発火し非常に危険です。加熱すると、液もれ、破裂、発火などが起こる場合があります。

3. 電子レンジなどに入れない

電子レンジに入れたり、電磁調理器の上に置かないでください。誤って加熱され、発熱、破裂、発火の原因になります。

4. 水の中に浸さない

本製品の耐塵防侵性能はIP68です。一般的な生活環境の中では粉塵が製品に侵入せず、軽い防水機能（常温の真水に深さ2mに30分浸しても有害な影響がない程度）がありますが、長時間水没した場合は、発熱、破裂、発火の可能性があるため電源を切り使用を中止してください。浸水による故障はいかなる場合も保証の対象外です。

5. 分解、改造をしない

分解、改造をすると、機器の故障や危険を防ぐ機能が損なわれ破裂、発熱、発火の原因となります。

6. 強い衝撃を加えない

高所からの落下など強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。内蔵しているリチウムイオン電池が変形したり、保護機構が壊れ、発熱、破裂、発火の原因になります。

7. 釘を刺したり、踏みつけたりしない

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が変形、保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。

8. 付属の充電器で充電する

必ず専用の充電ケーブルを使用して充電してください。専用充電ケーブル以外で充電すると発熱、破裂、発火などの原因になります。

9. 製品の異常に気づいたら使用を中止する

異臭、発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気づいた時は、ただちに使用を中止してください。

使用上の注意点

医療機器ではありません

本製品及びスマートフォンのアプリは一般的なウェルネス・フィットネス目的の製品であり、医療機器として設計されたものではなく、病気の診断、治療、予防の目的にはご使用いただけません。

本製品の機能は、一般的な健康維持のみを目的としたものであり、医療目的で使用したり、判断したりするためのものではありません。測定される各数値は参考数値です。質問や健康上の問題がある場合は、医療の専門家に必ず相談してください。

水没にご注意ください

本製品はIP68相当の防塵防水機能を備えておりますが、水蒸気や石けんが侵入してしまう恐れのあるお風呂、塩分を含む海水に触れる海水浴、塩素などが含まれる水を使ったプールでの使用、強い水流に当てるなどにより浸水する場合があります。ご使用にあたっては十分にご注意ください。

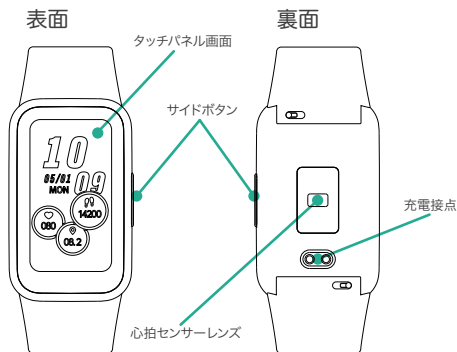
※水没品は無料修理の対象になりません。

- 本取扱説明書に記載のスマートウォッチ画面や操作手順、スマートフォンアプリの画面や操作手順は、ファームウェアやソフトウェアのアップデートに伴い、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書に記載のイラストは実物と異なる場合があります。

本製品の紹介

本製品は、心拍センサー、加速度センサーを備え、心拍数や日々の運動量、睡眠状況を継続的にモニターすることでユーザーの健康状態を可視化し、健康な生活作りに役立たせるものです。スマートフォンアプリ『WearLog+』と運動することで、各種設定の収集データをスマートフォンと同期することができます。健康管理のほか、スマートフォンの電話着信通知、アラーム、メッセージ通知などの機能も備えます。

各部の名称



スマートフォンアプリ

スマートフォンアプリ『WearLog+』

スマートフォンで下記のQRコードを読み取るとアプリのダウンロードサイトにアクセスできます。

また、画面点灯状態でスマートウォッチのサイドボタンを短く押し、メニュー画面を表示し、上下にフリックして「設定」アイコンをタップ、上下にフリックして「APPダウンロード」をタップして、ダウンロードサイトのQRコードを表示することもできます。



iOS

5



Android

製品諸元

内蔵バッテリー	充電式リチウムイオンポリマー電池
連続動作時間	約5日間(設定・使用状況による)
充電時間	約90分間
アプリの対応OS	iOS 8.0以降 / Android 5.1以降
防塵防水	IP68
材質	ABS樹脂、シリコンゴム
充電方式	専用充電ケーブル
ベルト取付幅	18mm
Bluetoothバージョン	5.1
液晶画面サイズ	1.47インチ(角形)
画面解像度	172 x 320
タッチパネル	シングルタッチ
ボタン	サイドボタン
バッテリー容量	120 mAh
ケース寸法	43(縦) x 26(横) x 11(奥行) mm
重量	約30g(ベルトを含む)
カラーバリエーション	黒 / カフェオレ
技術認証	 R 219-229134



※ご不要になった充電電池の処分については、各自治体の廃棄方法に従って、安全に処分してください。

防塵防水機能についてのご注意

本製品はIP68相当の防塵防水機能を備えておりますが、水蒸気や石けんが侵入してしまう恐れのあるお風呂、塩分を含む海水に触れる海水浴、塩素などが含まれる水を使ったプールでの使用、強い水流に当てるなどにより浸水する場合があります。ご使用にあたっては十分にご注意ください。

※水没品は無料修理の対象になりません。

6

使用方法

1. 基本操作

- (1) 起動：右側面のサイドボタンを3秒間長押しすると起動し、タッチパネル画面に時計文字盤が表示されます。



- (2) ボタン操作 1：時計文字盤画面が点灯している状態でサイドボタンを短く押すと、メニュー画面が表示されます。
- (3) ボタン操作 2：時計文字盤以外の画面が点灯している状態でサイドボタンを短く押すか、右方向にフリックすると時計文字盤画面に戻ります。
- (4) メニュー画面の操作：メニュー画面を上下にフリックして任意のメニューをタップして選択するとメニュー詳細画面が表示されます。詳細画面を右方向にフリックするとメニュー画面に戻ります。



- (5) タッチパネル操作：時計文字盤画面を指で左右にフリックすると画面が切り替わります。左にフリックした場合、順に歩数、心拍数、睡眠、血中酸素の画面になります。

- (6) 画面点灯：画面消灯時にタッチパネルをタップすると画面が点灯し、時計文字盤が表示されます。本製品を腕に付けた状態では、振り上げる動作で点灯させることもできます。この点灯動作の設定は、スマートフォンアプリで変更できます。

- (7) 電源オフ：サイドボタンを3秒間長押しすると電源オフにできます。



2. スマートフォンとのBluetooth接続

- (1) 本製品は、スマートフォンとBluetoothで接続して使用します。スマートフォンで Google Play(Android OS) や、APP Store (iOS) で “WearLog+” を検索し、ダウンロードとインストールを行なってください。インストールが完了したら、スマートフォンのBluetooth機能をオンにしてアプリを開き (スマートフォンの設定でBluetoothペアリングを行う必要はありません)、ユーザー登録後デバイス (スマートウォッチ) をアプリに追加してください。

- ① スマホのBluetoothをオンにしてWearLogアプリを起動します。



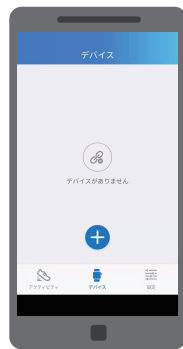
iOSの操作

- ② ユーザ登録・ログインして、「デバイス」から+ボタンをタップします。



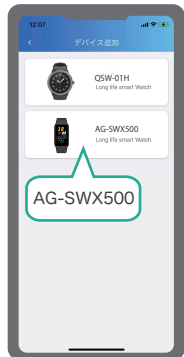
Androidの操作

- ② ユーザ登録・ログインして、「デバイス」から+ボタンをタップします。



iOSの操作

- ③デバイス追加画面で「AG-SWX500」を選びます。



- ④表示されたスマートウォッチのMACアドレスをタップします。

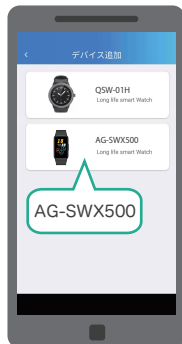


MAC アドレスとは

MACアドレスとは、ネットワーク機器に付いている固有の識別番号です。本製品のMACアドレスは、次のようにして確認することができます。
文字盤画面を下にフリック → 「i」のデバイス情報アイコンをタップ → xx : xx : xx : xx : xx のように表示されます。

Androidの操作

- ③デバイス追加画面で「AG-SWX500」を選びます。



- ④表示されたスマートウォッチのMACアドレスをタップします。



iOSの操作

- ⑤スマホとペアリングして、お好みのデバイス名を入力します。名称を入力しない場合、名称は「AG-SWX500」になります。



- ⑥これで接続操作は完了です。本製品とスマートフォンアプリが接続し、データが同期されます。

Androidの操作

- ⑤スマホとペアリングして、お好みのデバイス名を入力します。名称を入力しない場合、名称は「AG-SWX500」になります。



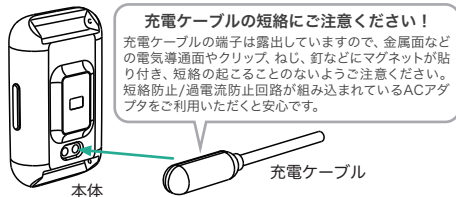
Bluetooth 接続の解除

スマートフォンと本製品との Bluetooth 接続を解除したいときは下記の手順で行なってください。
*WearLog+ を開く → デバイス → デバイス設定 (デバイスアイコンをタップ) → 切断

iOS の場合は、上記手順に加えて、スマートフォンの Bluetooth 設定で本製品のペアリングの削除操作も行なってください。

3. 充電

- (1) 充電：本製品は充電式です。電源オフの状態では本製品を充電すると、自動的に電源がオンになり、時計文字盤が表示されます。時計文字盤が消灯後に、充電中の本製品を動かすと点灯し、充電中を示すアニメーションが表示されます。充電中はサイドボタンを短く押ししたり、タッチパネルをタップして充電中アニメーションを表示させる以外の操作はできません。



充電中画面



低電量アラート画面

- (2) 充電量不足：
- 低電量アラート：本製品の充電量が不足しているときに通知します。画面消灯時にタッチパネルを短くタップすると低電量アイコンが表示されます。
 - 低電量自動オフ：電池残量が少ない場合、自動的に電源がオフになります。

4. ファームウェアの更新

本製品のデバイス・ファームウェアに更新がある場合、アプリ接続時にファームウェア更新通知が行われます。アプリで通知があった場合には、次のような操作でアップデートしてください。

“WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→「ファームウェア・アップデート」をタップ

5. 工場出荷状態に戻す

本製品のデータを削除し、工場出荷時の状態に戻すには次のような操作を行ってください。

＜アプリで操作する場合＞

“WearLog+”アプリを開く → デバイス → デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」 → デバイスのリセット

＜本体で操作する場合＞

画面点灯状態でサイドボタンを短く押しして現れるメニュー画面か、クイックメニュー画面で設定アイコンをタップ → データの消去

この操作後、本製品のデータはすべて削除され、各種設定も初期設定値に戻ります。

機能と操作の説明

1. 常用機能

1.1 運動記録モード

(1)機能紹介

- a.運動前に運動タイプを選択することにより、収集データをウォッチの画面や"WearLog+"アプリで確認することができます。20種類の運動モードを選択できます。いずれのモードでも、運動の途中で記録を一時停止し、任意に再開することができます。

運動モード	記録される項目
屋外ランニング 屋外ウォーキング 室内ランニング 室内ウォーキング トレッキング	運動時間、心拍数、歩数、距離、消費カロリー、ペース
ステッパー 屋外サイクリング フィットネスバイク クロストレーナー ローイングマシン ヨガ H I I T フリー運動 ジムトレーニング なわとび ゲームフィットネス ロッククライミング アスレチック 球技 ダンス	運動時間、心拍数、消費カロリー

- b.自動終了：ウォッチが運動状態にないと判断した場合、自動的に運動モードを終了します。
- c.データ保存："WearLog+"アプリと接続していない場合、直近3回までの運動データは、ウォッチに保存され接続時に転送されます。

(2)操作説明

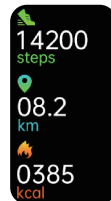
- a.記録の開始：画面点灯時にサイドボタンを短く押してメニュー画面を表示し、「運動」アイコンをタップして、運動モード選択メニューを表示させます。上下にフリックすると運動のリストが表示されます。屋外ランニングを例にとると、「屋外ランニング」をタップすると記録が開始、表示されます。上下のフリックで他の収集中データが表示されます。しばらく操作を行わないと、自動的に画面が消灯します。サイドボタンを短く押す、画面をタッチする、または腕の振り上げ動作で再表示します。
- b.一時停止と記録の終了：収集中のデータ表示画面で左にフリックすると、「一時停止/終了」画面に切り替わります。「一時停止」をタップすると運動記録が一時停止し、「再開」で再開します。「終了」をタップすると運動記録モードを退出し、このセッションの運動データを表示します。もし運動時間が短すぎる場合は、データが保存されない旨のお知らせを表示します。
- c.一時停止と記録の再開：運動記録中の画面消灯時に、サイドボタンを短く2回押すと(画面点灯時には1回)、運動記録は一時停止します。その後さらにサイドボタンを短く2回押すと(画面点灯時には1回)運動記録が再開します。



運動モード選択画面

1.2 歩数計

- (1)機能紹介：この画面では、1日の総歩数、移動距離、消費カロリーを表示します。ウォッチの時刻で毎日0時にリセットされます。
- (2)操作説明：時計文字盤からタッチパネルを指で左右にフリックするか、メニュー画面を表示し歩数をタップすると歩数計の画面に切り替わります。



歩数計画面

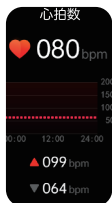
1.3 心拍計

(1)機能紹介

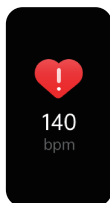
- 心拍数測定：心拍測定画面では、心拍数の測定が行え、計測開始から10秒間程度で結果が表示されます。この画面は、60秒間操作しないと自動消灯し待機状態となります。
- 心拍数自動モニタ：“WearLog+”アプリでこの機能のスイッチをオンにすると、スマートウォッチは定時（10分間おきに1回）で心拍数を自動モニターし、データを記録します。スマートフォンとウォッチをペアリングすると、データがアプリ側にアップロードされます。
- 心拍アラート：心拍数自動モニタがオンになった状態で、心拍の上限值を設定することができます。この場合、もし心拍数が上限を超えた場合、心拍アラートが表示されます。

(2)操作説明

- 心拍数測定：時計文字盤を左右にフリックし、心拍数画面に切り替えるか、またはメニュー画面を表示し心拍数をタップすると計測を開始します。しばらくして計測が完了すると計測値が表示されます。測定できなかった場合は、“--”が表示され、その後待機状態になります。
- 自動モニタの設定：“WearLog+”アプリで設定します。
“WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→スイッチ設定→心拍数自動モニター→スイッチをオン
- 心拍アラート：“WearLog+”アプリで設定します。
“WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→心拍アラート→アラート基準値→保存



心拍数画面



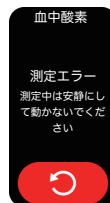
心拍アラート画面

1.4 血中酸素

- 機能紹介：スマートウォッチの画面を左右にフリックし、血中酸素の画面を表示します。または、メニュー画面を表示し血中酸素をタップすると測定を開始します。スマートウォッチを安定させて20秒間ほどで測定値が表示されます。もしスマートウォッチが安定せずに測定エラーになった場合、振動し測定エラー画面になります。スマートウォッチ本体：リアルタイムの測定値を表示します。※



血中酸素測定画面



測定エラー画面

(2)操作説明

- 手動測定：スマートウォッチ側：画面を左右にフリックし、血中酸素の画面を表示するか、メニュー画面を表示し血中酸素をタップすると測定を開始します。なお、手動測定の結果はアプリには記録されません。

手動での血中酸素測定がうまくいかないときは

- スマートウォッチ本体が動くかと精度が低下し、測定エラーになります。手首を机の上に乗せるなどして動かないようにしてください。
- スマートウォッチ底面と手首の間にすき間ができないように、ベルトを締めてください。
- スマートウォッチの装着位置をひじの方に上げ気味にすると、測定しやすくなります。
- 手首での測定がうまくいかない時は、指先など毛細血管の多い部分でセンサー窓とLEDランプを覆うようにしても測定することができます。

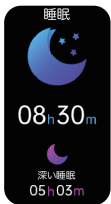
※本製品の血中酸素は、血中酸素濃度を直接、光学的に測定するものではなく、心拍センサーの測定した心拍数推移などから血中酸素濃度を推計するものです。高い精度の測定が必要な場合は、医療用の機器をご使用ください。

1.5 睡眠モニタ

(1)機能紹介：睡眠時にスマートウォッチを装着してください。睡眠後、ウォッチ画面では睡眠時間合計と、深い睡眠の時間を表示します。"WearLog+"アプリでは、それに加えて、浅い睡眠の時間、目覚めていた時間、深浅睡眠時間分布図が表示されます。ウォッチの時刻で毎日0時にリセットされます。

(2)操作説明

- スマートウォッチ側：時計文字盤から指で左右にフリックし、「睡眠」画面に切り替えます。または、メニュー画面を表示し睡眠をタップします。
- アプリ側：“WearLog+”アプリを開く→ダッシュボード→睡眠→データを見る



睡眠モニタ画面

1.6 スマートフォンを探す

(1)機能紹介：スマートフォンがBluetoothでスマートウォッチと接続し、“WearLog+”アプリが起動している場合に、スマートウォッチの操作で、離れているスマートフォンから音を鳴らすことができます。(スマートフォンが消音設定の場合は鳴りません。)

(2)操作説明

- スマートフォンを探す：時計文字盤を下にフリックし、クイックメニュー画面に切り替え、「スマホを探す」アイコンをタップします。(または、メニュー画面の「スマホを探す」アイコンをタップします。)ウォッチとスマートフォンがBluetooth接続している場合、スマートフォンでバイブレーション&お知らせ音が鳴ります。音量はスマートフォンの設定に依存します。Bluetoothが切断されている場合は、画面に未接続が表示されます。Bluetoothが届かない距離の場合も同様です。
- 探すのをやめる：ウォッチの「スマホを探す」画面を右にフリックしクイックメニュー画面に戻る、またはサイドボタンの押下で、「スマホを探す」が中止されます。「スマホを探す」機能は1分間後に自動的に終了します。



クイックメニュー画面



メニュー画面



スマホ探し画面

1.7 ストップウォッチ

(1)機能紹介：一時停止機能付きストップウォッチです。

(2)操作説明：画面点灯状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面を表示させます。メニュー画面を上下にフリックし、ストップウォッチアイコンをタップするとストップウォッチ画面が表示されます。スタートボタンで時間測定が始まり、一時停止/再開、リセットボタンでリセットができます。



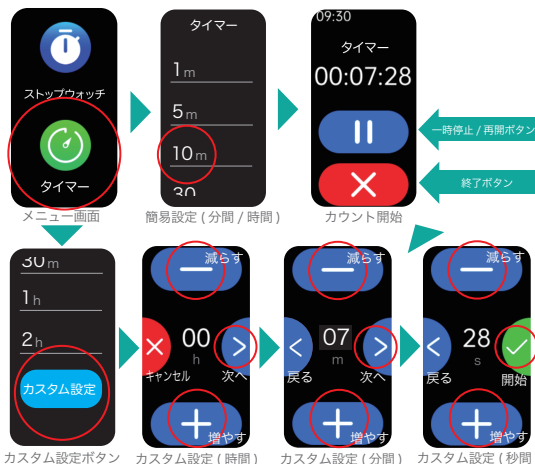
メニュー画面

ストップウォッチ画面

1.8 カウントダウン・タイマー

(1)機能紹介：この機能はカウントダウン式タイマーです。ウォッチで設定した時間に到達すると画面表示とバイブレーションでお知らせします。

(2)操作説明：画面点灯状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面から「タイマー」アイコンをタップします。メニュー画面で時間を設定するとカウントダウンを開始します。カスタム設定を選ぶと任意のタイマー時間を設定することができます。カウントダウン中に一時停止ボタンをタップするとカウントを一時停止します。カウントダウン中または一時停止中に終了ボタンをタップすると、時間設定画面に戻ります。設定時間に到達するとカウント00:00:00を表示し、バイブレーションでお知らせします。



カスタム設定ボタン

カスタム設定 (時間)

カスタム設定 (分間)

カスタム設定 (秒間)

2. 通知機能

2.1 アラーム

(1)機能紹介：スマートフォンアプリから本製品のアラーム設定を行うことができます。繰り返しアラームの設定が可能です。設定時刻になると、スマートウォッチは20回振動したのちに消灯し待機状態になります。

(2)操作説明：“WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→アラーム→時刻を設定

設定時刻になると、アラーム通知画面とバイブレーションでお知らせします。バイブレーション中にアラーム通知を止めるには画面をタップするかサイドボタンを押します。

バイブレーション中に何もしない場合、20回振動したのちに消灯し、待機状態になります。設定した時刻はメニュー画面のアラームアイコンをタップして表示されるアラーム確認画面で確認できます。設定したアラームを消去するには、時間設定画面で右上のゴミ箱ボタンをタップします。



2.2 電話着信時のマナーモード切替、応答拒否

Bluetooth接続しているスマートフォンに電話着信があった時に、本製品に着信を通知し、また、本製品の操作でマナーモードに切り替えたり、応答拒否ができます。

(1)機能紹介

スマートフォンに電話着信すると、スマートウォッチが振動し、画面に着信通知を表示します。この画面で、スマートフォンのマナーモードへの切り替えや応答拒否の操作を行うことができます。操作後は、スマートウォッチの画面は消灯し待機状態になります。スマートフォンアプリでオン/オフ設定をします。

(2)操作説明

スマートウォッチ本体またはアプリで設定します。

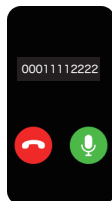
(本体) 画面点灯状態でサイドボタンを短く押して、メニュー画面を表示し、設定アイコンをタップ、またはクイックメニューで設定アイコンをタップ→通知設定→「着信」をスイッチオン

(アプリ) “WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→通知→着信をオン

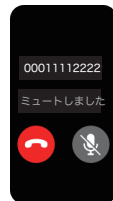
着信時の本体での操作

a.マナーモード：スマートフォンに電話が着信し、ウォッチが振動した時に、マイクアイコンをタップすると、スマートフォンがマナーモードになります。

b.応答拒否：スマートフォンに電話が着信し、ウォッチが振動した時に、オンフックアイコンをタップすると、スマートフォンは応答を拒否します。



着信通知画面



スマートウォッチから
スマートフォンをミュート

2.3 ショートメッセージ、アプリメッセージ通知

スマートウォッチで、ショートメッセージやアプリメッセージ通知の確認ができます。メッセージ通知は、3件までスマートウォッチに保存されます。

(1)機能紹介

スマートフォンがショートメッセージやスマホアプリ (LINE、Facebook など) でメッセージを受信した時に、スマートウォッチでメッセージを確認することができます。

(2)操作説明

a.オン/オフ設定：本体またはアプリで設定します。

(本体) 画面点灯状態でサイドボタンを短く押して、メニュー画面を表示し、設定アイコンをタップ、またはクイックメニューで設定アイコンをタップ→通知設定→通知したいものをスイッチオン

(アプリ) “WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→通知→通知したいものをスイッチオン



メニュー画面



設定詳細画面



通知設定画面

- b.メッセージを閲覧：ショートメッセージを例にとると、スマートフォンがメッセージを受信した時、ウォッチが振動しメッセージを表示します。（3秒間操作のない場合、画面は消灯します）。タッチパネルをタップするとメッセージの次の画面を閲覧することができます。メッセージの最終画面でタッチパネルをタップするとメイン画面に復帰します。
- c.過去のメッセージ通知を見る：時計文字盤画面から上にフリックしてメッセージ通知画面に入り、過去のメッセージ通知を見ることができます（または、メニュー画面の通知アイコンをタップして見ることができます）。メッセージ通知の表示中にタッチパネルを右にフリックすると通知リスト表示画面に復帰します。



メニュー画面



メッセージ通知画面
(リスト表示の例)

2.4 座りすぎアラート

(1)機能紹介

座りすぎと判断する時間を設定し、設定時間を超えて座っている状態の時、スマートウォッチが画面表示とバイブレーションでお知らせします。スマートフォンアプリでオン/オフ設定をします。

(2)操作説明

- a.オン/オフ設定：“WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→座りすぎアラートのオン/オフ→開始時刻と終了時刻、座りすぎ判断時間を設定→保存



座りすぎアラート画面

2.5 Bluetooth接続切断通知

(1)機能紹介

スマートフォンとのBluetooth接続が切断した場合、スマートウォッチに切断お知らせ表示、振動1秒間でお知らせします。3秒間の表示の後、画面は自動消灯します。スマートフォンアプリでオン/オフ設定をします。

(2)操作説明

- a.オン/オフ設定：“WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→スイッチ設定→接続切断アラートをオン/オフ→保存



Bluetooth 切断通知画面

2.6 運動目標達成通知

(1)機能紹介

スマートフォンアプリで毎日の運動歩数目標を設定すると、スマートウォッチで目標達成表示とバイブレーションで通知します。

(2)操作説明

- “WearLog+”アプリを開く→設定→目標→歩数設定→保存



目標達成通知画面

3. 便利な機能

3.1 音楽コントロール

(1)機能紹介

スマートウォッチで、スマートフォンで起動中の音楽アプリの音楽再生や停止、音量調節の操作を行うことができます。

(2)操作説明

画面点灯状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面から「ミュージック」アイコンをタップすると、本製品の音楽コントロール画面が開きます。



3.2 カメラコントロール

(1)機能紹介

スマートウォッチをシェイクすることで、スマートフォンのカメラのシャッターを切ることができます。

(2)操作説明

(iOS)

スマートフォンのカメラアプリを開きます。本製品の画面が点灯している状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面から「カメラ」アイコンをタップ、またはクイックメニューからカメラアイコンをタップするとカメラコントロール画面が開きます。この状態でスマートフォンを被写体に向けてスマートウォッチをシェイクする(振る)か、画面中央のカメラアイコンをタップすると、リモートでシャッターが切れます。

(Android)

スマートフォンで“WearLog+”を起動します。本製品の画面が点灯している状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面から「カメラ」アイコンをタップすると、スマートフォンがカメラ画面になります。この状態でスマートフォンを被写体に向けてスマートウォッチをシェイクする(振る)か、画面中央のカメラアイコンをタップすると、リモートでシャッターが切れます。



3.3 時計文字盤のカスタマイズ

(1)機能紹介

本製品の時計画面の文字盤を、さまざまなデザインパターンから選択することができます。

(2)操作説明

画面点灯状態で文字盤画面を長押しすると文字盤選択画面になります。左右にフリックして好みの画面を表示し、画面を短くタップすることで選択が反映されます。また、画面点灯状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面から「設定」を選択、またはクイックメニュー画面で「設定」をタップし、「文字盤設定」で文字盤選択を行うこともできます。

“WearLog+”アプリの設定画面から画面の切り替えを行うこともできます。

アプリ側: “WearLog+”アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→「文字盤」



4. その他の機能

4.1 装着テスト

心拍数計測の際、それに先立って、正しく本製品が装着されているかどうかの自動テストを行い、装着方法に問題がない場合続けて心拍数測定を行います。装着方法に問題があり測定できない場合、自動消灯し待機状態となります。

4.2 測定データの同期

(1)機能紹介

スマートウォッチのデータはスマートフォンアプリと同期します。ユーザがアカウント登録していない場合は、スマートフォンアプリ内にデータが保存され、ユーザ登録済みの場合は、クラウドサーバにデータがアップロードされてデータの保数がなされます。

4.3 腕を上げて画面オン

(1)機能紹介

スマートフォンアプリで「腕を上げて画面オン」を有効にすると、時間を見る腕の振り上げ動作でウォッチ画面が自動点灯します。この点灯時間や振り上げ動作を検知する感度も併せて設定できます。

(2)操作説明

オン/オフ設定: "WearLog+"アプリを開く→デバイス→デバイスアイコンをタップして「デバイス設定」→「腕を上げて画面オン」→開始時刻と終了時刻、感度を設定→保存

4.4 スイッチ設定

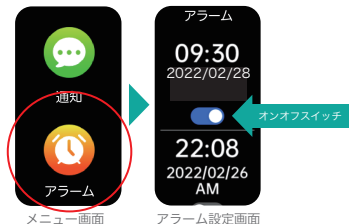
(1)機能紹介

スマートウォッチの画面上で「アラーム」、「(Bluetooth)接続切断アラート」、「腕を上げて画面オン」、「座りすぎアラート」などの機能のオン/オフ設定が可能です。

(2)操作説明

・アラームのオン/オフ

本製品の文字盤画面が点灯している状態でサイドボタンを短く押してメニュー画面を表示し、メニュー画面を上下にフリックして「アラーム」→スイッチをタップしてオン/オフ



・各種アラートと機能のオン/オフ

本製品の文字盤画面が点灯している状態でサイドボタンを短く押してメニュー画面を表示し、メニュー画面を上下にフリックして「設定」→「スイッチ設定」画面でそれぞれのスイッチをタップしてオン/オフにします。



4.5 サイレント通知モード

クイックメニューで月アイコンをタップしてサイレントモード（通知時にスマートウォッチを振動させるかさせないか）を設定します。サイレントモードをオンにすると、通知の際のバイブレーションは行われません。



4.6 その他

本製品は、スマートウォッチ側で画面輝度調整と画面がロックするまでの時間を設定することができます。画面点灯状態でサイドボタンを短く押し、メニュー画面から「設定」→「明るさ」または「画面ロック時間」、またはクイックメニューから明るさアイコンをタップして、「明るさ」のアイコンをタップして設定します。



故障かな?と思ったときは

本製品/アプリの再起動

サイドボタンを長押しして電源オフ/再起動画面表示、再起動アイコンをタップして本体を再起動することができます。なお、再起動後も設定情報や記録データは消去されません。アプリは一度完全に終了してから再度起動してください(完全終了の操作はOSによって異なります。スマートフォンの取扱説明書を参照してください)。

接続情報の更新

本製品の「睡眠」画面を数秒間長押しすると、アプリとの接続情報が更新され、振動で更新完了を通知します。この操作で、本体システムが不安定になったことが原因で発生する接続の不具合が解消する場合があります。

本製品のリセット

リセットを行うと、設定情報はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。操作については、本取扱説明書の12ページ「使用方法 5.工場出荷状態に戻す」をご覧ください。